

2020年10月5日掲載 輸送新聞

東京プロジェクトの一環

新・東京社宅が竣工

第一貨物 採用競争力強化も

第一貨物（米田総一郎社長）は9月30日、東京都江戸川区に「新・東京社宅」を竣工させた。東京支店の新築移転などを柱とする「東京プロジェクト」の一環となるもの（東京プロジェクト）の概要は2803号3面参照。

新・東京社宅は、2022年1月に予定されている東京支店の新築移転に先立ち、現・東京支店に併設されている社宅を移転新築した。江戸川区西葛



新・東京社宅の外観

西9丁目に所在し、敷地面積4617平方メートル

の規模。地上7階建てで、1K141戸・1LDK2戸・2K6戸・2DK29戸・3DK50戸の合計228戸が入居する。徒歩圏内に大型商業施設や公園、

教育・文化施設などがそろそろ生活利便性の高い環境としており、多様な従業員層の住環境が向上することから、同社では首都圏における採用競争力強化の効果も見込んでいる。